

不利益処分についての審査請求に関する細則

平成14年11月15日

長崎県人事委員会告示第5号

改正 平成15年12月19日人事委員会告示第1号

平成23年5月24日人事委員会告示第2号

平成28年3月31日人事委員会告示第3号

平成28年4月15日人事委員会告示第4号

不利益処分についての不服申立てに関する細則をここに公布する。

不利益処分についての審査請求に関する細則

不利益処分についての不服申立てに関する細則（昭和39年長崎県人事委員会告示第3号）の全部を改正する。

（目的）

第1条 この細則は、不利益処分についての審査請求に関する規則（平成14年長崎県人事委員会規則第24号。以下「規則」という。）第61条の規定に基づき、職員の懲戒その他その意に反する不利益な処分についての審査請求の手續に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（審査請求書その他の書面の様式）

第2条 規則に規定する審査請求書その他の書面の様式は、次の表に掲げるとおりとする。

規則の関係条項	書面の様式名	様式番号
第3条第1項	審査請求書	様式第1号
第4条第3項	審査請求書記載事項変更届	様式第2号
第8条第2項	審査併合（分離）申立書	様式第3号
第9条第1項	審査請求承継申出書	様式第4号
削除		様式第5号
第10条第2項	審査請求取下申出書	様式第6号
第11条第1項	処分取消（修正）通知書	様式第7号
第11条第2項	処分修正に伴う審査請求継続（取下）申出書	様式第8号
第12条	取消判決等確定通知書	様式第9号
第14条第2項	代表者選任届	様式第10号
第14条第2項	代表者解任届	様式第11号

第15条第4項	代理人選任届	様式第12号
第15条第4項	代理人解任届	様式第13号
第18条第1項	口頭審理請求（請求撤回）書	様式第14号
第18条第2項	口頭審理公開請求（請求撤回）書	様式第15号
第20条第1項	口頭審理日時変更申立書	様式第16号
第21条第1項	答弁書	様式第17号
第21条第2項	反論書	様式第18号
第22条	準備書面	様式第19号
第24条第2項	求釈明申立書	様式第20号
第24条第2項	釈明書	様式第21号
第31条第3項	書証申出書	様式第22号
第31条第4項	文書提出要求申立書	様式第23号
第31条第5項	証人申出書	様式第24号
第33条第3項	証人不出席届	様式第25号
第35条第2項	宣誓書	様式第26号
第37条第1項	口述書	様式第27号
第38条第5項	当事者尋問申出書	様式第28号
第40条	鑑定申立書	様式第29号
第41条第1項	検証申立書	様式第30号
第42条第2項	証拠の所在地における証拠調べ申出書	様式第31号
第43条第2項	書面審理における請求人の意見口頭陳述申立書	様式第32号
第53条第3項	再審請求書	様式第33号
第53条第6項	再審請求書記載事項変更届	様式第34号

附 則

（適用期日）

- 1 この細則は、規則の施行の日から適用する。

（経過措置）

- 2 この細則の適用の日前から引き続き係属している不服申立てについて、改正前の不利益処分についての不服申立てに関する細則の規定によってされた手続は、この細則の相当規定によってさ

れたものとみなす。

前 文（平成23年5月24日人委告示第2号）抄
平成23年6月1日から適用する。

前 文（平成28年3月31日人委告示第3号）抄
平成28年4月1日から適用する。

前 文（平成28年4月15日人委告示第4号）抄
平成28年4月15日から適用する。

様式第2号

審査請求書記載事項変更届		年 月 日
長崎県人事委員会 様		
請 求 人		印
年 月 日付け処分に係る審査請求書の記載事項に変更を生じたので、 下記のとおり届け出ます。		
記		
変 更 の 内 容	変 更 事 項	
	変 更 前	
	変 更 後	
変 更 年 月 日	年 月 日	

注 代理人によって届出をする場合は、請求人欄に代理人の記名押印をすること。

様式第3号

<p>審査併合（分離）申立書</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>長崎県人事委員会 様</p> <p style="text-align: right;">請求人（処分者） 印</p> <p style="text-align: right;">請求人（処分者） 印</p> <p>下記の審査請求は、併合（分離）して審査されるよう申し立てます。</p> <p style="text-align: center;">記</p>	
事 案 名	「 事案」
併合（分離） を申し立てる理 由	

- 注1 請求人（処分者）の数が多い場合には、〇〇外〇名として、別紙に記名押印すること。
- 2 代理人によって申立をする場合は、請求人（処分者）欄に代理人の記名押印をすること。
- 3 不要な文言は、抹消すること。

様式第4号

審 査 請 求 承 継 申 出 書

年 月 日

長崎県人事委員会 様

審査請求人相続人

氏 名

印

住 所

電話番号

私は、「
が、
私出ます。

事案」の審査請求人

年 月 日に死亡したことに伴い、審査請求手続を承継することを申

なお、代理人については、審査請求人
引き続き代理人として選任します。

の代理人

を

注1 戸籍謄本等相続を証明する書面を添付すること。

2 従来 of 代理人を選任しない場合は、なお書きを削除すること。

様式第6号

<p>審査請求取下申出書</p>	
<p>年 月 日</p>	
<p>長崎県人事委員会 様</p>	
<p>請求人 印</p>	
<p>下記事案の審査請求を取り下げます。</p>	
<p>記</p>	
<p>取下げをする 事案名</p>	<p>「 事案」</p>

注 代理人によって申出をする場合は、請求人欄に代理人の記名押印をすること。

様式第8号

処分修正に伴う審査請求継続（取下）申出書

年 月 日

長崎県人事委員会 様

請 求 人 印

「 事案」について、 年 月 日にその処分が取り消され（修正され）たことに伴い（ましたが）、前記事案を取り下げます（の審査請求を継続します）。

注1 代理人によって申出をする場合は、請求人欄に代理人の記名押印をすること。

2 不要な文言は、抹消すること。

様式第9号

取消判決等確定通知書	
年 月 日	
長崎県人事委員会 様	
請求人（処分者） 印	
「 事案」について、処分を取り消す（無効を確認する）判決が確定したので通知します。	
記	
判決確定年月日	年 月 日
判決の内容	

注 代理人によって通知をする場合は、請求人（処分者）欄に代理人の記名押印をすること。

様式第10号

代 表 者 選 任 届	
年 月 日	
長崎県人事委員会 様	
請 求 人 印	
請 求 人 印	
下記の併合審査事案について、下記の者を代表者に選任したので届け出ます。	
記	
併合審査事案名	「 事案」
(フリガナ) 代 表 者 氏 名	

注1 審査請求人が多数人に及ぶ場合は、〇〇外〇名として、他の者は別紙に記名押印すること。

2 代理人によって届ける場合は、請求人欄に代理人の記名押印をすること。

様式第11号

<p>代 表 者 解 任 届</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>長崎県人事委員会 様</p> <p style="text-align: right;">請 求 人 印 請 求 人 印</p> <p>下記の併合審査事案について、下記の代表者を解任したので届け出ます。</p> <p style="text-align: center;">記</p>	
併合審査事案名	「 事案」
解 任 し た 代表者の氏名	

注1 審査請求人が多数人に及ぶ場合は、〇〇外〇名として、他の者は別紙に記名押印すること。

2 代理人によって届ける場合は、請求人欄に代理人の記名押印をすること。

様式第12号

代 理 人 選 任 届	
年 月 日	
長崎県人事委員会 様	
請求人（処分者） 印	
年 月 日付け処分に係る審査請求事案について、下記の者を代理人に 選任したので届け出ます。	
記	
フリガナ 代理人の氏名	
住 所	(〒 —)
電 話 番 号 (連 絡 先)	
職 業 (所属・職名)	
委任する事項 (代理権の範囲)	審査請求に関する一切の権限（審査請求を取り下げる権限を含む。）

注1 審査請求の取下げを委任しないときは、「（審査請求を取り下げる権限を含む。）」の文言を抹消すること。

2 複数の代理人を選任するときは、代理人の氏名、住所、電話番号（連絡先）、職業（所属・職名）、委任する事項（代理権の範囲）を別紙に記載すること。

3 審査請求人が多数人に及ぶ場合は、〇〇外〇名として、他の者は別紙に記名押印すること。

様式第13号

<p>代 理 人 解 任 届</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>長崎県人事委員会 様</p> <p style="text-align: right;">請求人（処分者） 印</p> <p>年 月 日付け処分に係る審査請求事案について、さきに選任した下記の代理人を解任したので届け出ます。</p> <p style="text-align: center;">記</p>	
<p>解 任 し た 代理人の氏名</p>	

注 審査請求人が多数人に及ぶ場合は、〇〇外〇名として、他の者は別紙に記名押印すること。

様式第14号

口頭審理請求（請求撤回）書

年 月 日

長崎県人事委員会 様

請 求 人 印

年 月 日付け処分に係る審査請求事案について、公開（非公開）口頭
審理を請求（の請求を撤回）します。

- 注1 審査請求人が多数人に及ぶ場合は、〇〇外〇名として、他の者は別紙に記名押印すること。
- 2 代理人によって請求（請求撤回）する場合は、請求人欄に代理人の記名押印をすること。
- 3 不要な文言は、抹消すること。

様式第15号

口頭審理公開請求（請求撤回）書

年 月 日

長崎県人事委員会 様

請 求 人 印

年 月 日付け処分に係る審査請求事案について、口頭審理の公開を請求（の請求を撤回）します。

- 注1 審査請求人が多数人に及ぶ場合は、〇〇外〇名として、他の者は別紙に記名押印すること。
- 2 代理人によって請求（請求撤回）する場合は、請求人欄に代理人の記名押印をすること。
- 3 不要な文言は、抹消すること。

様式第16号

口頭審理日時変更申立書	
長崎県人事委員会 様	
年 月 日	
請求人（処分者） 印	
「 事案」の口頭審理の日時について、下記のとおり変更されるよう申し立てます。	
記	
変更を申し立てる口頭審理の日時	年 月 日（ 曜日） 時 分
変更申立の理由	
変更後希望日時	

注1 理由は、具体的かつ詳細に記載し、理由を証明する資料があればそれを添付すること。

2 代理人によって申し立てる場合は、請求人（処分者）欄に代理人の記名押印をすること。

様式第17号

<p>答 弁 書</p> <p>年 月 日</p> <p>長崎県人事委員会 様</p> <p>処分者 印</p> <p>「 事案」について、下記のとおり答弁します。</p> <p>記</p>	
審査請求人の氏名	
答 弁 事 項	

注1 答弁の内容は、処分の理由に関する具体的な説明及び審査請求人の主張に対する答弁について、具体的かつ詳細に記載すること。この場合、記載する事項が多いときは、別紙を用いること。

2 代理人によって答弁する場合は、処分者欄に代理人の記名押印をすること。

様式第18号

<p>反 論 書</p> <p>年 月 日</p> <p>長崎県人事委員会 様</p> <p>請求人 印</p> <p>「 事案」について、下記のとおり反論します。</p> <p>記</p>	
<p>反論しようとする 答弁書の年月日</p>	<p>年 月 日付け答弁書</p>
<p>反 論 事 項</p>	

- 注 1 反論の内容は、処分者の主張に対する認否及び反論について、具体的かつ詳細に記載すること。この場合、記載する事項が多いときは、別紙を用いること。
- 2 代理人によって反論する場合は、請求人欄に代理人の記名押印をすること。

様式第19号

準 備 書 面	
	年 月 日
長崎県人事委員会 様	
請求人（処分者）	印
「 事案」について、下記のとおり陳述します。	
記	

注1 陳述の内容は、具体的かつ詳細に記載すること。この場合、記載する事項が多いときは、別紙を用いること。

2 代理人によって提出する場合は、請求人（処分者）欄に代理人の記名押印をすること。

様式第20号

求 釈 明 申 立 書

年 月 日

長崎県人事委員会 様

請求人（処分者）

印

「事案」について、下記のとおり求釈明を申し立てます。

記

注1 求釈明事項は、具体的かつ明確に記載すること。この場合、記載する事項が多いときは、別紙を用いること。

2 代理人によって申し立てる場合は、請求人（処分者）欄に代理人の記名押印をすること。

様式第21号

積 明 書		
	年 月 日	
長崎県人事委員会 様		
	請求人（処分者）	印
「	事案」に関する	年 月 日付け求
釈明について、下記のとおり釈明します。		
記		

- 注1 釈明の内容は、具体的かつ明確に記載すること。この場合、記載する事項が多いときは、別紙を用いること。
- 2 代理人によって釈明する場合は、請求人（処分者）欄に代理人の記名押印をすること。

様式第22号

書 証 申 出 書			
		年 月 日	
長崎県人事委員会 様			
		請求人（処分者）	印
「 出ます。」			
記			
証 拠 資 料 の 表 示		証拠資料の作成者	証明すべき事実及びこれ と書証との関係
記号番号	書 証 の 名 称		

注1 「記号番号」は、請求人申出の場合は「甲」と、処分者申出の場合は「乙」と表記して、通し番号を記入すること（例：甲第1号証、甲第2号証、・・・）。

2 「書証の名称」は、その名称を具体的に記載すること。

3 申し出る証拠資料が多いときは、記載欄に横線を引いて証拠資料毎に区分して記載し、記載欄が不足する場合には、別紙を用いること。

4 代理人によって申し出る場合は、請求人（処分者）欄に代理人の記名押印をすること。

様式第23号

<p>文 書 提 出 要 求 申 立 書</p>	
<p>年 月 日</p>	
<p>長崎県人事委員会 様</p>	
<p>請求人（処分者） 印</p>	
<p>「 事案」について、下記のとおり文書提出要求を申し立てます。</p>	
<p>記</p>	
<p>文 書 の 表 示 及 び 趣 旨</p>	
<p>文 書 の 所 持 者</p>	
<p>証 明 す べ き 事 実 及 び こ れ と 文 書 と の 関 係</p>	

- 注1 文書の趣旨（内容等）は、具体的に記入すること。
2 証明すべき事実及びこれと当該文書との関係は、具体的に明示すること。
3 記入する事項が多い場合は、別紙を用いること。
4 代理人によって申し立てる場合は、請求人（処分者）欄に代理人の記名押印をすること。

様式第24号

証 人 申 出 書	
年 月 日	
長崎県人事委員会 様	
請求人（処分者） 印	
「 事案」について、下記のとおり証人を申し出ます。	
記	
フリガナ 証人の氏名	
証人の住所	(〒 —)
職 業 (所属・職名)	
証明すべき事実 及びこれと証人 との関係	
尋問事項の要領 及び尋問に要する 見込み時間	
人事委員会からの 呼出しを要するか 否かの別	要 ・ 否

注 代理人によって申し出る場合は、請求人（処分者）欄に代理人の記名押印をすること。

様式第25号

<p>証 人 不 出 席 届</p> <p>年 月 日</p> <p>長崎県人事委員会 様</p> <p>証 人 印</p> <p>年 月 日付け処分に係る審査請求事案について、年 月 日付けで、証人として出席するよう呼出しを受けましたが、下記の理由により出席できませんので届け出ます。</p> <p>記</p>	
<p>出席できない理由</p>	

注 出席できない理由は、具体的かつ詳細に記載し、理由を証明する資料があればそれを添付すること。

様式第26号

宣 誓 書

良心にしたがって真実を述べ、何事もかくさず、何事もつけ加えないことを誓います。

年 月 日

証人

印

様式第27号

口 述 書	
年 月 日	
長崎県人事委員会 様	
証人 印	
年 月 日付け処分に係る審査請求事案に関する貴委員会の 年 月 日付け口述書提出要求について、下記のとおり証言します。 なお、証言にあたって署名押印した宣誓書を別紙のとおり添付します。	
記	
証 言 事 項	証 言 内 容

- 注1 宣誓書は、様式第26号を用いること。
2 「証言内容」は、証言事項ごとに整理し、具体的かつ明確に記載すること。
3 記載する事項が多い場合は、別紙を用いること。

様式第28号

<p>当事者尋問申出書</p> <p>年 月 日</p> <p>長崎県人事委員会 様</p> <p>請求人（処分者） 印</p> <p>「 事案」について、下記のとおり当事者本人尋問を申し 出ます。</p> <p>記</p>	
<p>フリガナ 当事者本人の氏名</p>	
<p>証明すべき事実</p>	
<p>尋問事項の要領 及び尋問に要する 見込み時間</p>	

注 代理人によって申し出る場合は、請求人（処分者）欄に代理人の記名押印をすること。

様式第29号

<p>鑑 定 申 立 書</p> <p>年 月 日</p> <p>長崎県人事委員会 様</p> <p>請求人（処分者） 印</p> <p>「 事案」について、下記のとおり鑑定を申し立てます。</p> <p>記</p>	
鑑 定 事 項	
証明しようとする 事項及び立証趣旨	

注 代理人によって申し立てる場合は、請求人（処分者）欄に代理人の記名押印をすること。

様式第30号

検 証 申 立 書	
長崎県人事委員会 様	
年 月 日	
請求人（処分者） 印	
「 事案」について、下記のとおり検証を申し立てます。	
記	
検 証 物 の 表 示	
検 証 物 の 所 在 地	
検 証 の 目 的	
証 明 し よ う と す る 事 項 及 び 立 証 趣 旨	

注 代理人によって申し立てる場合は、請求人（処分者）欄に代理人の記名押印をすること。

様式第31号

証拠の所在地における証拠調べ申出書	
年 月 日	
長崎県人事委員会 様	
請求人（処分者） 印	
「 事案」について、下記のとおり証拠の所在地における証拠調べを申し出ます。	
記	
証人等または証拠資料の名称	
証拠の所在地	
証拠の所在地における証拠調べが必要な理由	

注 代理人によって申し出る場合は、請求人（処分者）欄に代理人の記名押印をすること。

様式第32号

<p>書面審理における請求人の意見口頭陳述申立書</p> <p>年 月 日</p> <p>長崎県人事委員会 様</p> <p>請求人 印</p> <p>「 事案」について、下記のとおり口頭で意見を述べる機会を与えられるよう申し立てます。</p> <p>記</p>	
<p>意見を述べようと する事項</p>	

注 代理人によって申し立てる場合は、請求人欄に代理人の記名押印をすること。

様式第33号

<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">再 審 請 求 書</p> <p style="margin: 0;">年 月 日</p> <p style="margin: 0;">長崎県人事委員会 様</p> <p style="margin: 0; text-align: right;">請求人（処分者）又 は代理人の氏名 印</p> <p style="margin: 0;">「 事案」について、下記のとおり再審を請求します。</p> <p style="margin: 0; text-align: center;">記</p>			
請求人氏名・生年月日 住 所 現に職員である場合は 職 名 ・ 所 属	（フリガナ ） （ 年 月 日生） 〒 ー		
裁決書に記載された 請求人の氏名並びに 処分者の職・氏名	（請求人の氏名） （処分者の職・氏名）		
処 分 の 内 容			
処分を受けた年月日	年 月 日		
裁 決 の 内 容			
裁 決 の 年 月 日	年 月 日		
再審を請求する理由			
人事委員会から請求人 に対する通知・連絡先 （所在地・電話番号）			
代理人選任届出書（代理人によって再審請求する場合に記入すること。）			
（フリガナ） 代理人の氏名		代理人の職名 又は 職 業	
代理人の住所 及び連絡先	（電話）		
私は、上記の者を代理人に選任し、再審請求に関する一切の権限（再審請求を取り下げる権限を含む。）を委任したので届け出ます。			
年 月 日			
請求人の氏名 印			

注1 「再審を請求する理由」は、規則第35条1項各号との関係を明示し、その根拠を具体的かつ詳細に記載すること。

この場合、記載する事項が多いときは、別紙を用いること。

2 代理人が職員の場合は、職名と併せて所属名を記入すること。

3 代理人に再審請求の取下げを委任しないときは、「（再審請求を取り下げる権限を含む。）」の文言を抹消すること。

様式第34号

再審請求書記載事項変更届		
年 月 日		
長崎県人事委員会 様		
請 求 人 印		
「 事案」の再審請求書記載事項に変更を生じたので、 下記のとおり届け出ます。		
記		
変 更 の 内 容	変 更 事 項	
	変 更 前	
	変 更 後	
変 更 年 月 日		年 月 日

注 代理人によって届け出る場合は、請求人欄に代理人の記名押印をすること。